

地域おこし協力隊

vol. 11

『横山陽子』の活動日記

梅雨に入るところ、家の庭の梅の木に実がたくさんなり、収穫をしました。脚立を用意して梅を手でもぎながらの収穫は、梅の香りいっぱい包まれながらの作業で、とても幸せな時間でした。しかし、事件は起きました。



梅を取り終わったあと、主人から、「首が血だらけだよ」と言われ、「なんだろう・・・梅の木に首があたったかな?」と思って服を脱いだら、「ぱろっ」と黒い物体が、.....
「ぎゃー!!」

毛虫かと思ったらヒルでした。

木からヒルが飛んできて首を2か所噛まれ、血がなかなか止まりませんでした。噂には聞いていましたが、初めてのヒル体験は衝撃を受けました。

そのヒルを鶏が食べようとしていましたが、硬くて食べられなかったので、火であぶったら血がたくさん出てきて気持ち悪かったです。

収穫した梅は梅シロップや梅干しを漬けました。

また、この時期は山椒の実を収穫し、いつもお世話になっているおうちのヤマモモを採らせてもらいシロップにしました。



都会にいたときはいつも買っていたものですが、今は自分で育て収穫して加工することがとても楽しく安全で勉強になりました。

この地域の特産品を広めたり、将来は新商品を開発したりなどできたらと思い、日々勉強させてもらっています。

※地域おこし協力隊・・・人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行ってもらい、その定住・定着を図ることで、意欲ある都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした制度です。